

患者氏名( ) 指示医署名( ) 指示受け看護師署名( )

月 日	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
	入院日	手術前日	手術当日	術後1日
達成目標	◇麻酔・手術の侵襲から早期に回復する ・イレウスの徴候・便秘異常・腹部膨満  ◇手術の必要性が理解でき、手術を受け入れることができる ◇不安について言葉にすることができる ◇睡眠が十分にとれる		◇結腸狭窄による通過障害がない ・VSが安定している ◇手術創の出血がない  ◇除痛がはかられ安楽に過ごすことができる ・創痛・苦痛がない(早期に軽減する)	
検査	術前検査(外来にて)の確認		【術後輸液指示】 Dr確認( )受領( )	術後検査(採血・XP)
排泄	○抗生剤テスト		硬膜外チュービング	○包交 ドレーン( )
食事	○下剤投与 フルセニド2T マグコロール1P (イレウス状態は禁忌)	△下剤投与(夕食後) ニフレック1P2粒 (イレウス状態は禁忌)	□GE120ml 反応便確認( )	○胃管抜去
清潔	○低残渣食(牛乳・乳製品禁) (白米)	(流動食) 夕食後22時まで飲水可	□排尿の確認 バルン留置(OP室)	○抜去 自尿( )
活動	○入浴可	○臍処置・除毛・入浴	□絶食	水片摂取可
観察記録	○検温 入院時	○検温 9時 ○検温 14時	○検温 6時	○検温 6時
		○手術室持参物品確認 カルテ(入院・外来) IDカード X-Pフィルム 術中抗生物質	□胃管挿入	○検温 9時
		○必要物品の確認 バスタオル T字帯 腹帯	□前投薬( : )	○検温 14時
		△眠剤投与( 時)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">                         前BP= P=                          後BP= P=                     </div> 糞菌・指輪・ヘアピン除去 【術後重症記録】	△検温 18時
			ガーゼ汚染	□ ○ △
			創痛	□ ○ △
			創出血	□ ○ △
			排ガス/腸蠕動	□ ○ △
説明 コンサルト	○手術説明 入院治療計画書 手術承諾書 ○入院時OR ○手術前OR ○服薬指導	○麻酔科医師診察	○手術後の説明	
バリエーションの有無	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)
担当看護師署名	○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △



右側結腸切除術(開腹) クリティカル・パス

入院日( / )OP日( / )

患者氏名( ) 才 指示医署名( ) 指示受け看護師署名( )

月 日	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
	術後6日	術後7日	術後8日(退院可)	術後9日
達成目標	◇排便障害がない (便秘、下痢等) _____ ◇食事療法について家族と共に理解できる _____ ◇退院後の生活について不安な事を言葉にする事ができる (活動、食事等) _____			
検査 治療				
処置	○包交	○包交 半抜糸	○包交 全抜糸	○包交
排泄	□便回数 /日	□便回数 /日	□便回数 /日	□便回数 /日
食事	術後食 □5分粥	□7分粥	□全粥	□全粥
清潔	○B B □H.B.	○許可あればシャワー (B.B)	○シャワー	○シャワー
活動	安静フリー			
BP T				
180 41				
160 40				
140 39				
120 38				
100 37				
80 36				
60 35				
40 34				
腹痛	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △
腹部膨満感	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △
排ガス	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △
説明 コンサルタント	○腹薬指導		○栄養指導	
バリアンスの有無	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)
担当看護師署名	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △

患者氏名( ) 指示医署名( ) 指示受け看護師署名( )

月 日	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )																																																
	術後10日	術後11日	術後12日	術後13日	術後14日																																																
達成目標	◇排便障害がない ◇十分に食事摂取ができる ◇食事療法について家族と共に理解できる ◇退院後の生活について不安な事を言葉にする事ができる (活動、食事等)																																																				
検査																																																					
処置																																																					
排泄	□便回数 /日	□便回数 /日	□便回数 /日	□便回数 /日	□便回数 /日																																																
食事	術後食 □白米																																																				
清潔	○シャワー																																																				
活動	安静フリー																																																				
BP T	<table border="1"> <tr><td>180</td><td>41</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>160</td><td>40</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>140</td><td>39</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>120</td><td>38</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>100</td><td>37</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>80</td><td>36</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>60</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>40</td><td>34</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					180	41					160	40					140	39					120	38					100	37					80	36					60	35					40	34				
180	41																																																				
160	40																																																				
140	39																																																				
120	38																																																				
100	37																																																				
80	36																																																				
60	35																																																				
40	34																																																				
説明 コンサルタント	○退院指導	○退院処方 ○次回外来予約																																																			
バリエーションの有無	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)																																																
担当看護師署名	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △																																																

入院診療計画書 左側結腸切除術を受けられる方へ 様 受け持ち医 ( ) 受け持ち看護婦 ( )

	入院日	手術前日	手術日	手術1日	手術2日～	手術4日～	手術6日	手術7日	手術8日	手術9日	手術10日～	手術12日以降
治療 処置	下剤を飲みます 爪生剤テラスト をします	下剤を飲みます 夕食後下剤 を飲みます 夜は希薄が あれば安定剤 を飲んでいただきます	早期洗腸 をします 注射後 手術室へ 行きます 注射 ★痛いときは 痛み止めを します (坐薬・注射)	カテーテル を交換 をします	ドレーンカット お腹の管を短く します	昼間のみ点滴 半抜鉤 お腹の管を 抜きます	全抜鉤	点滴終了				退院 出来ます
食事	夕食以降固形物 はとれません 夜10時まで水 分は飲んでかま いませ	翌日より氷片を摂取 できます							3分粥・5分粥・7分粥・全粥 1週間目標より流動食開始。毎日少しずつ固いお粥になります			
活動 清潔	剃毛後入浴	ベットの安静 確保が出来ます おシッコの管その他 が入っています ひげ剃り 細菌・指輪 ヘアピンなど は外してくだ さい	ベットの 塵掛け ベットの 静置が体 を拭きま す	おシッコの 管を抜きま す						許可があれば シャワーが できます		
説明 指導	手術について説明があります 麻酔科医師診察があります	手術の結果説明 があります										栄養指導を行いません (栄養士) ( ) 退院後の生活について 説明します
	☆必要物品 ・腹帯 2～3枚 ・T字帯 2～3枚 ・バスタオル 4～5枚 ・タオル 4～5枚 ティッシュ											

診療計画・入院期間については現時点での予定です。場合によっては変わることがあります。

患者氏名( ) 才) 指示医署名( ) 指示受け看護師署名( )

月 日	( / )	( / )	( / )	( / )				
	入院日	手術前日	手術当日	術後1日				
達成目標	◇結腸狭窄による通過障害(便通異常)がない  ◇手術の必要性が理解でき、手術を受け入れることができる ◇不安について言葉にすることができる ◇睡眠が十分にとれる		◇麻酔・手術の侵襲から早期に回復する ・VSが安定している ◇手術創の出血がない  ◇除痛がはかられ安楽に過ごすことができる ・創痛・苦痛がない(早期に軽減する)					
検査	術前検査(外来にて)の確認		【術後輸液指示】 Dr確認( )受領( )	術後検査(採血・XP)				
排泄	○抗生剤テスト		硬膜外チュービング	○包交 ドレーン( )				
食事	○下剤投与 プルセニド2T マグコロール1P (イレウス状態は禁忌)	△下剤投与(夕食後) ニフレック1P2粒 (イレウス状態は禁忌)	□GE120ml 反応便確認( )	○胃管抜去				
清潔	○低残渣食(牛乳・乳製品禁) (白米)	(流動食) 夕食後22時まで飲水可	□排尿の確認 バルン留置(OP室)	○手術方法によっては抜去 自尿( )				
活動	○入浴可	○臍処置・除毛・入浴	□絶食	氷片摂取可				
観察記録	○検温 入院時	○検温 9時 ○検温 14時	○検温 6時	□検温 6時				
		○手術室持参物品確認 カルテ(入院・外来) IDカード X-Pフィルム	□胃管挿入	○検温 9時				
		○必要物品の確認 バスタオル T字帯 腹帯	□前投薬( : )	○検温 14時				
		△眼剤投与( 時)	<table border="1"> <tr> <td>前BP=</td> <td>P=</td> </tr> <tr> <td>後BP=</td> <td>P=</td> </tr> </table> 義歯・指輪・ヘアピン除去 【術後重症記録】	前BP=	P=	後BP=	P=	△検温 18時
前BP=	P=							
後BP=	P=							
			ドレーン排液	□ ○ △				
			創痛	□ ○ △				
			創出血	□ ○ △				
			排ガス/腸蠕動	□ ○ △				
説明 コンサルト	○手術説明 入院治療計画書 手術承諾書 ○入院時OR ○手術前OR ○服薬指導	○麻酔科医師診察	○手術後の説明					
パリアンスの有無	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)				
担当看護師署名	○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △				

患者氏名( ) 才) 指示医署名( ) 指示受け看護師署名( )

月 日	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )																																								
	術後2日	術後3日	術後4日	術後5日																																								
達成目標	◇手術の侵襲から早期に回復する ・VSが安定している ・腸蠕動が快復する(排ガスがある) ◇創痛が自制内でトイレ、洗面に歩行できる ◇十分な睡眠が得られる ・感染、縫合不全の兆候がない (発熱、ドレーンの性状) ・食事療法について理解ができる																																											
治療																																												
処置	○包交 ドレーン( )	○包交 ドレーン( )	○包交 ドレーン( )	○包交 ドレーン( )																																								
排泄	硬膜外チュービング( ) □便回数 /日	□便回数 /日	□便回数 /日	□便回数 /日																																								
食事	□絶食 氷片摂取可		□飲水可 (水・お茶・ポカリなど)																																									
清潔	OB B □H.B.	OB B □H.B.	OB B □H.B.	OB B □H.B.																																								
活動	安静フリー トイレ、洗面歩行																																											
BP T	<table border="1"> <tr><td>180</td><td>41</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>160</td><td>40</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>140</td><td>39</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>120</td><td>38</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>100</td><td>37</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>80</td><td>36</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>60</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>40</td><td>34</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>				180	41				160	40				140	39				120	38				100	37				80	36				60	35				40	34			
180	41																																											
160	40																																											
140	39																																											
120	38																																											
100	37																																											
80	36																																											
60	35																																											
40	34																																											
ガーゼ汚染	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △																																								
創痛	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △																																								
創部の異常	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △																																								
腹満感	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △																																								
排ガス	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △																																								
説明 コンサルタント			○食事指導 (パンフレット使用)																																									
バリエーションの有無	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)																																								
担当看護師署名	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △																																								







結腸切除術を受けられる患者様へ

入院診療計画書

科 主 治 医 名 ( )、担当看護師名 ( )

	術前	手術前日	手術前	手術日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目	術後10日目頃
検査	血液検査、心電図 大腸検査、胃検査 呼吸機能、CT、 など	昼食後、眠前に 下剤を服用します	早朝洗腸 胃管挿入 注射後 手術室へ (時頃)	痛いときは 痛み止めを します (注射、坐薬)	点滴 ガーゼ交換 胃管を抜き ます	おシッコの管 を抜きます	ドレーン抜去 半抜糸	流動食開始。毎日少しずつ固いお粥になります 3分粥⇨5分粥(2日)⇨7分粥(2日)⇨全粥(継続)	退院できます 					
治療	抗生剤テスト	夜に点滴があります 夜は安定剤を 希望時服用												
食事	普通食または 全粥	昼食後は絶食 夜10時までは水分 を飲んでもかまいま せん	朝からは水分もとれません	絶食	絶食	診察後許可に て水分が飲め ます お茶、ポカリ など	流動食開始。毎日少しずつ固いお粥になります 3分粥⇨5分粥(2日)⇨7分粥(2日)⇨全粥(継続)							
活動		剃毛後入浴	ベット上安静 感返りができます おシッコの管が 入っています	看護師が体を 拭きます	おシッコの管 がぬけたら、 歩行できます									
清潔			義歯、指輪 ヘアピンは 外して下さい											
説明	手術について説明 麻酔科医師診察 手術室看護師の訪問 ★必要物品 ●腹帯2~3枚 ●T字帯2~3枚 ●バスタオル1枚 ●タオル、ティッシュ		手術の結果説明											
指導					食事指導									栄養指導 退院後の生活について 説明します 服薬指導

診療計画・入院期間については現時点での予定です。場合によっては変わることがあります。



直腸切除術を受けられる患者様へ

入院診療計画書

科名 主治医名 ( )、担当看護師名 ( )

	術前	手術前日	手術前	手術日 術後	術後1日目	術後2日目～	術後4日目	術後5日目～	術後7日目	術後8日目	術後10日目～	術後14日目頃～
検査	血液検査、心臓図 大腸検査、胃検査 呼吸機能、CT、 など	昼食後、眠前に 下剤を服用します	早朝流腸 胃管挿入 注射後 手術室へ ( 時頃)	痛いときは 痛み止めを します (注射、坐薬)	点滴 ガーゼ交換	胃管を抜き ます	おシッコの管 を抜きます	おシッコの管 を抜きます	術後造影を します	残抜糸 ドレーン抜去	中心静脈栄養 を抜去	退院できます 
食事	普通食または 全粥	昼食後は絶食 夜10時までは水分 を飲んでもかまいま せん	朝からは水分もとれません	絶対食	絶対食	絶対食	診察後許可に て水分が飲め ます お茶、ポカリ など	流動食開始。毎日少しずつ固いお粥になりま す 3分粥→5分粥→7分粥→全粥				
活動	剃毛後入浴		ベットの上下 を返りができます おシッコの管が 入っています	看顧師が体を 拭きます	看顧師が体を 拭きます	おシッコの管 がぬけたら、 歩行できます				許可あれば シャワー可		
費用	手術について説明 麻酔科医師診察 手術室看護師の訪問 ★必要物品 ●腹帯2～3枚 ●T字帯2～3枚 ●バスタオル1枚 ●タオル、ティッシュ		手術の結果説明							食事指導	栄養指導 退院後の生活に ついて説明 服薬指導	

診療計画・入院期間については現時点での予定です。場合によっては変わることがあります。



直腸切断術を受けられる患者様へ

入院診療計画書

様 主治医名 ( )、担当看護師名 ( )

	術前	手術前日	手術日 術前	手術日 術後	術後1日目	術後2日目～	術後4日目	術後5日目～	術後7日目	術後8日目	術後11日目～	術後14日目頃
検査	血液検査、心電図 大腸検査、胃検査 呼吸機能、CT、 など	昼食後、眠前に 下剤を服用します 人工肛門（ストリー マ）の位置を決め ます 夕に点滴があります 夜は安定剤を 希望時服用	早朝流腸 胃管挿入 注射後 手術室へ （時間）	痛いときは 痛み止めを します （注射、坐薬）	点滴 ガーゼ交換 ストリーマケア				半抜糸 （腹部）	残抜糸 （腹部）	中心静脈栄養 を抜去 ドレーン抜去 抜糸（会陰）	退院できます 
治療	中心静脈栄養を 行うことがあります											
処置	抗生剤テスト					胃管を抜き ます			おシッコの管 を抜きます			
食事	普通食または 全粥 	昼食後は絶食 夜10時までは水分 を飲んでもかまいま せん	朝からは水分もとれせん 	絶飲食	絶飲食	絶飲食	診察後許可に て水分が飲め ます お茶、ポカリ など 		流動食開始。毎日少しずつ固いお粥になります 3分粥→5分粥→7分粥→全粥（継続） 			
活動		排便後入浴		ベット上安静 確保りができます おシッコの管が 入っています 					おシッコの管 がぬけたら、 歩行できます 			
清潔			義歯、指輪 ヘアピンは 外して下さい	看護師が体を 拭きます 						許可あれば シャワー可 		
説明	手術について説明 麻酔科医師診察 手術室看護師の訪問		手術の結果説明									
指導	★必要物品 ●腹帯2～3枚 ●T字帯2～3枚 ●バスタオル1枚 ●タオル、ティッシュ									食事指導	栄養指導	栄養指導 退院後の生活に ついて説明 服薬指導

診療計画・入院期間については現時点での予定です。場合によっては変わることがあります。

国立米子病院、外科、2003.02

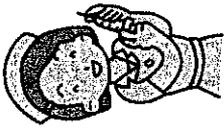
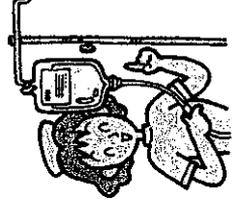
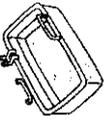
腹腔鏡補助下大腸切除術を受けられる患者様へ

患者様用

患者様氏名

受け持ち医師

受け持ち看護師

項目	月日	入院日	手術前日	手術日	1日目	2日目	3日目	4日目	5、6日目	7～10日目
意識目標		手術の内容と必要性について医者の説明を理解している。	不安や心配なことがあればお知らせください。	手術後に痛みがあれば、速感なく医師または看護師にお話しください。	ベッド上で自由に動くことができます。	起き上がり歩くことができます。	腸が動き出し、排ガスがあります。	腸が動き出し、排ガスや排便があります。	食事の量が十分に摂れ、排便が順調となり、退院可能となります。	
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		検温	午後、3時に水薬の下剤を飲み腸をきれいにします。 寝る前に睡眠薬、下剤を飲んでいただきます。	手術前に、抗生剤を投与します。 麻酔薬の注射をします 手術前に洗腸を行います 血栓予防のための器械が両足につきます。 術後、心電図や呼吸のモニターがつけられます。 看護師がお体の状態を、頻りに確認します。	持續で点滴を行います。 鼻のチューブを抜きます。 	持續で点滴を行います。 背中や脇の痛み止めチューブを抜きます。 尿を出す管を抜きます。	持續で点滴を行います。 お腹のドレーンを抜きます。 	抜糸をします。 		
検査		手術前の必要な検査を行います。			血液検査、レントゲン検査	血液検査				
活動・安静度		自由に動けます。		ベッド上安静です。	看護婦と一緒に歩きます。	病棟内を歩くことができます。				
食事		昼まで食事ができず、就寝まで水分が自由に摂れます。		絶飲食のため、食事や水分は摂れません。 	氷片をなめることができます。 	流動食がでます。 	消化のよい治療用の食事がでます。 	普通食がでます。 	入浴できます。 	
清潔		入浴できます。		入浴できません。 看護師がタオルで体を拭拭します。 		シャワーがでます。 				
排便				尿を出す管が入っています。 	トイレに歩いていきます。					
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		主治医から、手術の方法や輸血について説明させていただきます。また、看護師による必要物品や術後の処置や経過の説明があります。		術後の状態に手術の説明をさせていただきます。			食事の量や、排便の有無を確認します。 	食事の量や、排便の有無を確認します。 	食事指導に伺います。薬の説明に伺います。 	退院後の生活について、指導をさせていただきます。



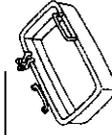
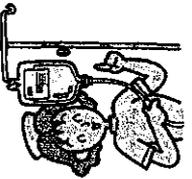
結腸右半切除術を受けられる患者様へ

患者様氏名

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

項目	月日	入院日	手術前日	手術日	1日目	2日目	3日目	4日目	5,6日目	7~10日目
達成目標		手術の内容と必要性について医師の説明を理解している。	不安や心配なことがあればお知らせください。	手術後に痛みがあれば遠慮なく医師または看護師にお知らせください。	ベッド上で自由に動くことができます。	起き上がり歩くことができます。	腸が動き出し、排ガスがあります。	腸が動き出し、排ガスや排便があります。	5,6日目	7~10日目 十分に食事が摂れ、薬の副作用がみられません。
体温			午後、3時に必要の下痢を飲み薬をきれいにします。	持続で点滴を行います。術前の抗生剤を投与します。麻酔薬の注射をします。手術前に洗腸を行います。術後、心電図や呼吸のモニターがつきます。看護師がお体の状態を、頻回に確認します。	持続で点滴を行います。鼻のチューブを抜きます。尿を出す管を抜きます。	持続で点滴を行います。胃中の痛み止めのチューブを抜きます。	持続で点滴を行います。お腹のドレーンを抜きます。	点滴がなくなりますが、抜糸をします。		
治療・薬剤 (点滴・内服) ・風湿 ・リハビリ										
検査					血液検査、レントゲン検査		血液検査		血液検査	血液検査
活動・安静度					ベッド上安静です。	看護士と一緒に歩行練習をします。	歩行練習を、歩くことができます。	歩行練習を、歩くことができます。		
食事					絶食のため、食事や水分は摂れません。	水片をなめることができます。	お茶や、ポカリなどが飲めます。	流動食ができます。	消化のよい治療用の食事ができます。	普通食ができます。
清潔					入浴できません。看護師がタオルで体を清潔に拭きます。			シャワーができます。		入浴ができます。
排泄					尿を出す管が入っています。					
患者様及びご家族への説明・薬の説明・看護指導					家族の病状に手術の説明をさせていただきます。					食事指導に伺います。薬の説明に伺います。





結腸左半切除術・直腸前方切除術を受けられる患者様へ

患者様氏名

受け持ち看護師

受け持ち医師

受け持ち看護婦

項目	月日	入院日	手術前日	手術日	1日目	2日目	3日目	4～5日目	6日目	7～10日目
達成目標		手術の内容と必要性について医師の説明を理解している。	不安や心配なことがあれば、遠慮なく医師または看護婦にお話ください。	手術後に痛みがなければ、意識なく医師または看護婦にお話ください。	ベッド上で自由に動くことができます。	起き上がり歩行することができます。	腸が動き出し、排便があります。	腸が動き出し、排便があります。	十分に食事量が保れ、腸内に排便がみられます。	
検査		検査	午後、3時に水薬の下剤を飲み始めます。	待機で点滴を行います。術前の抗生剤を投与します。	待機で点滴を行います。術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	待機で点滴を行います。術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	待機で点滴を行います。術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	待機で点滴を行います。術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	待機で点滴を行います。術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	点滴がなくなり、食事が進みます。
治療・薬剤 (点滴、薬物)			薬の前に鎮痛薬、下剤を飲んでいただきます。	術前の抗生剤を投与します。術後、心電図や呼吸のモニターがつきます。	術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	術中の痛み止め（オピオイド）を投与します。	点滴がなくなり、食事が進みます。
検査		手術前の必要な検査を行います。			血液検査、レントゲン検査	血液検査	血液検査	血液検査	血液検査	血液検査
活動・安静度		自由に動けます。		ベッド上安静です。	看護婦が介助し、体を動かして歩きます。	看護婦が介助し、体を動かして歩きます。	歩行を始めることができます。	歩行を始めることができます。	歩行を始めることができます。	歩行を始めることができます。
食事		食事で必要な水分が足りません。水分が自由に取れます。		絶食のため、食事や水分は摂れません。	絶食のため、食事や水分は摂れません。	絶食のため、食事や水分は摂れません。	お茶や、ポカリなどが飲めます。	お茶や、ポカリなどが飲めます。	流動食が食べられます。	普通の食事が食べられます。
清潔		入浴できます。		入浴できません。看護婦がタオルで体を拭きます。	入浴できません。看護婦がタオルで体を拭きます。	入浴できません。看護婦がタオルで体を拭きます。	入浴できません。看護婦がタオルで体を拭きます。	入浴できません。看護婦がタオルで体を拭きます。	入浴できます。	入浴できます。
排泄				尿管が挿入されています。	尿管が挿入されています。	尿管が挿入されています。	トイレに歩いていきます。	トイレに歩いていきます。	トイレに歩いていきます。	トイレに歩いていきます。
患者様及びご家族への説明・指導		主治医から、手術の必要性や輸血について説明させていただきます。また、看護婦より必要物品や術後の注意事項、薬剤、血圧や経路の説明があります。		看護婦が手術の説明をさせていただきます。						食事指導に伺います。薬の説明に伺います。

